



ひ み つ 秘密のノート

すぎ た な な え しょうがくかん
杉田七重訳 小学館

わたしはジェリー。得意のモノマネでみんなを笑わせるクラスのお調子者。でもほんとうは、本物の自分を隠している。もうがまんできないって大声でさげんでいる。そんな思いをこめた詩を、秘密のノートに書きつけていた。

ある日、ママに彼氏のレノンを紹介された。レノンは音楽家で、口に出していえない思いを、音楽を通して表現するとう。そんな彼に、わたしは詩を書いていることを打ち明けたんだ。

不安定にゆれ動く、思春期の少女の心を丁寧に描いた物語。

